

12月3～9日は障がい者週間



HELLO, NEW CITY.  
新しいまちの暮らし  
スーパースマートシティ  
うつのみや始動

# 思いやり 支え合い ながら 誰もが輝ける社会へ

☎ 1012434

私たちの周りには、障がいの有る・無しを含め、多様な個性や能力を持った人々が暮らしています。10月には、いちご一会とちぎ大会(全国障害者スポーツ大会)が開催され、パラアスリートの活躍に注目が集まりました。

誰もが能力や適性を生かし、生き生きと暮らせる社会をつくるためにできることは何か、この機会に考えてみましょう。

☎ 障がい福祉課 ☎ (632)2353



## お互いを尊重し支え合う 地域共生社会の実現に向けて

社会には、さまざまな人がいて、それぞれがいろいろな不便さや困ったことを抱えて暮らしています。

すべての人が、お互いに人格や個性を尊重しながら地域で共に暮らせる「地域共生社会」を実現するためには、どんなことで困っているのかを伝え合い、困ったときにはお互いに支え合うことが重要です。



障がいのある人も働く「わくわくショップU(市役所1階)」では、平日、午前10時～午後3時に、市内の障がい者施設でつくられたさまざまな製品を販売しています。



## 障がいのある人を理解し 思いやりのある行動を

皆さんの中には、障がいのある人が困っていても、声を掛けるのをためらってしまった経験がある人もいるのではないのでしょうか。また、障がいがある人の中にも、自分の困っていることを的確に周囲へ伝えることが難しい人もいます。

このようなときに活躍するのが「ヘルプマーク」「ヘルプカード」(右の記事参照)です。ヘルプマーク・ヘルプカードを持っている人が困っていたら、「どうしましたか」と声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いします。

ヘルプマーク	ヘルプカード
義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病、妊娠初期の人など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。	障がいのある人などが、障がいの特性や支援を受ける際に必要な情報をあらかじめ記入しておくことで、いざというときの支援や配慮を周囲の人にお願ひしやすくするためのカードです。

＼さまざまな会場で展示を行います／

## わく・わくアートコンクール<sup>イン</sup>うつのみや 2022入賞作品巡回展示会

▼期間・会場 ①12月2～4日＝ベルモール(陽東6丁目) ②12月9日＝JR宇都宮駅(川向町) ③12月10・11日＝宇都宮PASEO(川向町) ④12月16～18日＝ヨークベニマル御幸ヶ原店(御幸ヶ原町)。

▼時間 午前10時～午後4時。

▼内容 障がいのある人のアートコンクールで入賞した作品の巡回展。会場では、障がい者施設でつくられた製品を啓発物品として配布。



▲市長賞受賞作品  
「ペーパークイリングアート 輝く未来へ」

＼どこでもご覧いただけます／

## わく・わくバーチャル美術館U2022で 障がい者のアート作品展

▼公開開始 12月3日(土)。

▼内容 9月30日(金)に開催された、「第20回ふれあい文化祭」の作品展の内容を新たに更新。スマートフォンなどから、専用サイトURL1にアクセスし、ぜひご覧ください。



▲専用サイト

＼3年ぶりの開催／

## わく・わくショップU特別販売会

▼日時 12月9日(金)午前10時～午後3時。製品が無くなり次第終了。

▼会場 市役所1階市民ホール。

▼内容 障がい者施設が集まり、製品を販売。